

民間住宅ローン利用者の実態調査 金利タイプ別利用状況（平成23年12月期）

調査の概要

1. 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター120万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた149千件のうち平成23年12月に民間住宅ローンを借入された方290件に、インターネットによるアンケート調査（12/14～12/31）を実施し、先着順に回答があった民間住宅ローン利用者196件を調査対象とした。

2. 調査対象

民間住宅ローン利用者 n=196

- ・平成23年12月に民間住宅ローンを借入れされた方
- ・居住用の新規の民間住宅ローン（借換え・リフォーム・土地のみの融資・アパートや投資用のローンは除き、フラット35は含む。）
- ・全国の20歳以上60歳未満までの方（学生・無職は除く。）

3. 調査時期 平成23年12月14日～12月31日

4. 調査項目 利用した住宅ローンの金利タイプに関する事項

平成24年1月13日
独立行政法人 住宅金融支援機構 住宅総合調査室

住宅ローンの金利タイプ（借入月別構成比の推移）

- 「変動型」の平成23年12月の利用割合は、55.6%に増加。
- 「固定期間選択型」は、25.0%に減少。うち固定期間(10年)の利用割合は、12.8%。
- 「全期間固定型」は、19.4%に減少。

